



令和6年3月29日  
一般社団法人日本家畜人工授精師協会

## 令和4年次 受胎率調査の速報

一般社団法人日本家畜人工授精師協会（会長 強谷雅彦）では、令和5年度より人工授精ならびに受精卵移植の受胎率調査を開始しました。

この度、その速報値を取りまとめましたので、概要をお知らせいたします。

### 背景

家畜人工授精による全国規模の受胎率データは存在していません。また、受精卵移植の受胎率調査も平成27年度が最後となり、以降データの更新はありません。これらのデータは、技術者の技術水準を認識すること、広く繁殖成績に関わる数値であります。また、畜産行政の中で子牛生産数等を予測するのに重要な指標にもなっています。

そこで、令和5年度より公益財団法人全国競馬・畜産振興会の助成を受け全道府県協会ならびに府県主務課にご協力を依頼し受胎率データの提供をいただきました。

### 対象

令和4年1月1日～12月31日までの人工授精および受精卵移植の受胎成績

### <注意>

令和4年次のデータ集計が終了していない県等が何カ所かあります。そのため、今回は速報として38都道府県の数値を公表いたします。

区分	雌の種類	雄の種類	頭数	受胎率
人工授精	乳用種	乳用種	532,352	46.8%
		肉用種	266,797	50.4%
	肉用種	肉用種	138,339	52.2%
受精卵移植	体内胚		57,599	51.1%
	体外胚		17,391	40.1%

### <お問い合わせ先>

一般社団法人 日本家畜人工授精師協会  
東京都江東区冬木 11-17 イシマビル 17F  
Tel: 03 (5621) 2070  
Fax: 03 (5621) 2077